

女性の活躍に関する情報公開

《2023年6月1日現在》

東日本三菱自動車販売株式会社

※2019年4月1日付け社名変更

【1】行動計画1 目標：全社員に占める女性割合を12%以上にする

- ・2016年3月現在 9.5%
- ・2021年2月現在 11.6%
- ・2022年2月現在 11.9%
- ・2023年2月現在 12.4%

取組：採用における女性社員の比率向上を図る

- ・2019年4月採用 38名中、女性 7名(18.4%)
- ・2020年4月採用 44名中、女性 12名(27.3%)
- ・2021年4月採用 44名中、女性 8名(18.2%)
- ・2022年4月採用 23名中、女性 10名(43.5%)
- ・2023年4月採用 40名中、女性 7名(17.5%)

取組：女性活躍できる環境づくり推進の実施

- ・2019年1月 SS(ショップスタッフ)接遇コンテストを開催
- ・2019年4月 SS責任者会議による女性活躍を推進(毎月開催)
- ・2020年1月 女性による「三菱自動車スマイルプロジェクトミーティング」を開催
- ・2021年1月 女性スタッフによる活躍推進プロジェクトを発足
- ・2021年6月 える星認定制度の「2つ星」を取得
- ・2021年11月 女性社員向け「ロールモデル後援会」を開催
- ・2022年4月～ 女性活躍推進プロジェクトミーティング開催(毎月)

【2】行動計画2 目標：管理職に占める女性割合を3%以上にする

- ・2016年3月現在 1.5%
- ・2021年2月現在 4.8%
- ・2022年2月現在 4.8%
- ・2023年2月現在 6.9%

取組：女性を含めた管理職候補者に対する研修の実施

- ・2019年4月～新人事制度の「キャリアアップ制度」に連動した通信教育を実施
 - (1)アカデミーコース・・・主に一般職が対象
 - (2)ゼミナールコース・・・主に管理職が対象
- ・2021年6月：管理職と一般職が共有して受講できる研修コンテンツを追加
- ・2022年6月：SDG,sや健康経営など、会社方針に連動したコンテンツを追加

【3】 その他 取組：労働者の一月当たりの平均残業時間

- ・2019年度：全体 22.00 時間
- ・2020年度：全体 0.60 時間
- ・2021年度：全体 0.03 時間
- ・2022年度：全体 0.76 時間

取組内容

- ・2019年4月～ ワークライフバランスを整える為、退館時刻の周知及び徹底を図る
- ・2020年4月～ 残業ゼロでも、効率良い働き方を目指した業務改革にチャレンジ
- ・2022年4月～ お客様を最優先とした時間管理の周知及び徹底を図る

以上

<男性の賃金に対する女性の賃金割合>

区分	男女賃金差異 (男性の賃金に対する女性の賃金割合)
全 労働者	80.6%
正社員	79.6%
パート・有期社員	81.4%

(付記事項)

- ※ 対象期間：2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日)
- ※ 正社員：社外からの出向者を除く
- ※ パート・有期社員：契約社員、アルバイト、パートが該当
- ※ 賃金：基本給、残業手当、賞与等を含み、通勤手当等は含まれません
